

…ご存知ですか?… ネット・スマホの危険性!

ご家族の連絡手段として、お子さんにスマートフォン(以下「スマホ」)や携帯電話を持たせるケースが増えてきています。
子どもにスマホや携帯電話を持たせる場合には、犯罪やトラブルに巻き込まれないよう対策を行い、生活習慣の乱れにも十分注意をしましょう。

1 スマホは小さなパソコン。 持たせる時はフィルタリングが必要です。

- ▶ ネット被害者の約85%がフィルタリング未設定でした。(R2警察庁調査)

※有害なサイトへのアクセスを制限する機能をフィルタリングといいます。
※スマホ購入時は、ネットワーク通信・Wi-Fi通信・アプリなどへのフィルタリングが設定されていません。
設定方法は携帯電話会社や機種によって異なります。携帯電話会社や販売店で尋ね、設定することが大切です。

※携帯ゲーム機もインターネットにつながるものは、スマホ同様の注意が必要です。
ゲーム機のチャット機能により子ども同士のトラブルが起こったり、不特定多数の人とつながるため危険です。

- ▶ スマホは出会い系サイトなどにもアクセスできるため、大変危険です。

2 LINEやメールのやりとりには注意が必要です。

「個人情報」の公開で犯罪被害に巻き込まれることも!

- ▶ LINEなどで気軽に添付した写真には、住所などのGPSデータが含まれています。いったんネット上に出た情報は、完全に消すことはできません。個人情報が思わぬ所へ流出し、つきまといなどの犯罪に巻き込まれる心配があります。
- ▶ ネット上で知り合った友だちに会いに行くと、犯罪を目的とする人だったというケースも起きています。

いじめにつながることも!

- ▶ ちょっとした悪ふざけから出た言葉が友だちの心を傷つける場合があります。
- ▶ 例えば「3分以内に返信する」という子ども同士のルールや、LINEの「グループはずし」という問題も発生しています。

3 長時間使用が子どもたちの健やかな成長を妨げています。

睡眠時間の減少

- ▶ LINEやゲームをするために睡眠時間を削っている子どもがいます。睡眠不足や睡眠の質の低下は、体調不良、無気力、ストレスの増大を引き起こします。

学力への影響

- ▶ スマホの使用時間が長いほど正答率が低いという調査結果が出ています。一日の使用時間を決めることが大切です。*H29文部科学省「全国学力・学習状況調査」